

【様式 02】高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	40210
----------	-------

1. 開設大学	福山大学 人間文化学部			開催方法 (キャンパス・施設)		■対面 (本学) □オンライン (同時・録画)	
2. 科 目 名	ことばの魅力再発見！方言を知って毎日をもっと楽しく						
	学問分野	番 号	12	名 称	外国語学・言語学		
3. 担当教員	岩崎真梨子 人間文化学部 人間文化学科						
4. 開講期間 (曜日)	令和 7 年 9 月 27 日 (土) ~ 令和 7 年 9 月 27 日 (土)						
開講時間	10 時 00 分 ~ 14 時 00 分 (60 分× 3 回)						
個別開講日	1 回目 9/27	2 回目 9/27	3 回目 9/27	4 回目 /	5 回目 /	6 回目 /	
5. 募集定員	15 人 (受入学年：1～3 年)						
6. 科目内容・ 授業計画	1 時間目 10 時 00 分～11 時 00 分 「方言とは何か」「日本の方言区画」「方言アンケート体験」「伝統方言の残存と衰退」 2 時間目 11 時 15 分～12 時 15 分 「方言と歴史」「若者の方言」「方言の調べ方」「調べたことのまとめ方」 3 時間目 13 時 00 分～14 時 00 分 「調べたことを発表する」「総括 社会の役に立つ方言研究」 【科目説明】 この講座では、普段何気なく使っている「方言」に注目します。どんな方言があるのか？これから消えてしまいそうな方言とは？ 若者と言葉の違いとは？ そもそも、方言はどのように生まれ、受け継がれてきたのでしょうか？ 1 時間目では、「方言とは何か？」をテーマに、日本の方言がどのように記録されてきたのかを学びます。実際に、伝統的な方言を調査するアンケート体験を通して、方言の特徴を探ってみましょう。 2 時間目では、昔から使われている方言と、若者たちが生み出した新しい方言を比較し、その歴史的な変化を学びます。また、方言の調べ方やまとめ方のコツも身につけ、実際に調べてみます。 3 時間目では、自分たちで調べたことを発表し、どんな方言に興味を持ったのかを共有します。お互いの考えを聞くことで、新たな発見や気づきがあるかもしれません。最後に、「方言の知識はどんな場面で役に立つのか？」をみんなで考え、ことばの面白さを深めていきましょう。 身近な言葉を学び直すことで、毎日の会話がちょっと楽しくなるかもしれません。一緒に「ことばの世界」を探検してみましょう！						
7. 受 講 料	無料						
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) なし						
9. 開講条件 ※1 あり・ない	① 最少開講人数 (3 人) 定員超過の不許可は選考により決定						
	② 不許可・不開講通知日：6 月末まで						
その他特記事項	受講者についての制限事項、オンライン (同時・録画) の使用ソフト、受講時の注意など						
	集合場所・時間：本学 1 号館 4 階, 01422 室 (資料室) 9:45 集合						
開設大学への交通手段	https://www.fukuyama-u.ac.jp/access/						

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。